

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 04 健康づくりの推進
基本事業 01 母子保健の充実
主管課： 保健センター
関係課： 児童福祉課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 中学生以下の子ども、保護者	意図（どのような状態にしたいのか） 子どもと保護者が、ともに健やかな生活を送ることができるように健康管理を行う。
-----------------------------------	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

乳幼児健診受診率（年間）					
（％） 保健センター					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
98.90	99.40	99.07	98.00	98.00	98.00
向上指針	上がると良い	（状況）乳幼児健診受診率は、昨年度と比較して0.33ポイント減少しましたが、ほぼ横ばいです。 （原因）健診終了当日に未受診者へ電話等で受診勧奨し、高い受診率になっています。今後も、早い時期の受診を促していきます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

妊婦健診受診率（年間）					
（％） 保健センター					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
79.20	81.20	77.30	82.00	82.50	83.00
向上指針	上がると良い	（状況）妊婦健診受診率は、昨年度と比較して3.9ポイント減少しました。 （原因）今年度の母子健康手帳交付数は、平成28年度に比べ36件伸びており、特に10月以降の下半期に伸びています。妊婦健診は40週の期間で健診を受けていくため、今年度の対象者には上がるが、健診実施時期が、次年度にまたがる人が多く発生したため受診率は下がったと考えられます。また、14回分の妊婦健診受診券を交付していますが、出産時期が早まる方もいるため、13回目（妊娠38週時）が54.3％、14回目（妊娠39週時）が30.9％と利用率は低い状況です。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 予 算	H31年度 見 込
事業費合計	206,770	212,262	241,031	269,367	269,367
人件費	0	35,466	37,640	0	0
トータルコスト	206,770	247,728	278,671	269,367	269,367

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

新生児期の聴覚検査を経済的理由で行わない新生児が見られることから、今後、助成を検討する必要があります。 妊婦健康診査の受診率については低下傾向であることから、積極的に受診勧奨をしていく必要があります。また、平成29年度から開始した産後ケア事業について、支援が必要な方に早期に支援を開始できるよう周知していきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]